

社会保険
労務士事務所

主治医のような、社労士であろう。

限りある、人生。
限りなき、リレー。

社労士の守備範囲を超えて、
すべての「困った」に答を。
おせっかい魂を、100年リレーする。

主治医のような社労士法人
オフィスオカモト



クラウド会計と付随サービスを利用し、
請求書の自動作成・郵送ならびに
入金消込の自動処理により
経理業務を改善し、
経理担当者を置かない経営を実現

主治医のような社会保険労務士法人

- 札幌市中央区南10条西14丁目1-25 GMSビル
- 代表者：代表社員 岡本 洋人
- 開業登録：平成12年7月
- 事業所体制：11名
- 事業内容：労働基準法・労働安全衛生法・雇用保険・労働者災害補償法関連等の手続き、月次給与計算・年末調整等の支援ほか
- URL：http://shujii.co.jp/



ビジネス上の「課題」

- ・請求書の作成等に手間がかかる
- ・入金確認等に手間がかかる
- ・経費精算等に手間がかかる

経理業務の
手間

IT導入の「狙い」

- ・請求業務からスタッフを解放
- ・入金管理からスタッフを解放
- ・日々の経費申請をラクに

クラウド会計利用で
生産性向上

IT導入の「効果」

- ・請求書作成、郵送を自動化
- ・現金支払い、現金出納帳の廃止
- ・経理担当者を削減(0名へ)

経理業務を1/3に削減

主治医のような社会保険労務士法人は、独立開業以来「主治医のような社労士であろう」との理念のもと、「顧客は個客である。一社一社の違いを尊重せよ」「『とことん個客視点』で、その一社の最善最適を探せ」「北海道を元気にする。大企業水準のソリューション(課題解決力)で」をスローガンに、北海道および全国各地の企業、医療機関、社会福祉法人、学校法人等に向けて社会保険労務士サービスを提供している。

100年ドアーズ・理念と哲学

同社は、経営理念・ビジョンを100年計画(「100年ドアーズ」という)にまとめ、弁護士、会計士、税理士、行政書士等との人脈を生かし、総合病院のようにワンストップで企業が抱える問題を解消するため、100年先を見据えた顧客数、スタッフ数、平均年収、平均労働時間等の計画を策定した。

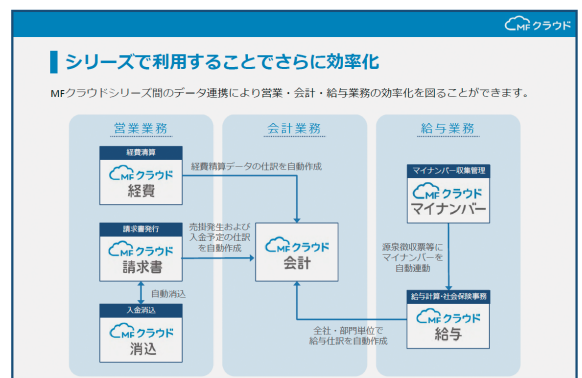
また、10年後、30年後、100年後の目標を達成するためには、顧客満足度向上等他のテーマにも取り組まなければいけない、そのために時間を作りたいとの強い思いから、クラウド会計サービス(請求書、入金消込、経費精算、会計、給与、マイナンバー)を活用した業務改革に取り組み、社内の働き方の全てを変えることにした。

クラウド会計で生産性が上がる、働き方が変わる、効率化が図れる！

同社は、毎月約150社に請求書を発行しており、その9割以上は顧問契約のため、毎回同額である。請求書の発行方法は郵送やメール等にわかれている。会計とその関連業務のクラウド化により、この請求書の発行～送付(郵送代行、メール発信)が自動化されたほか、金融機関と連携した消込機能で入金情報の自動取得～自動消込を実現、さらに経費精算では申請～写真撮影～チェック～承認までがスマホ上で完結し、時間と場所を選ばない経費精算が可能となった。

このように、クラウドサービスの利用で手入力が大幅に減り、生産性が大きく向上し、経理業務にかかる時間が3分の1になった。また、在宅時も経理業務が可能となり、担当者の不在時に仕事が止まることなく働き方も変わり、担当者が違って同じように業務を行うことができるようになった。

現在、同社はAIを活用した労務相談サービス「AI社労士秘書ドアーズ」を平成30年1月15日から一部の顧客企業向けに試用版を公開し、年内のリリースに向け開発中である。



(株)マネーフォワード提供

ITコーディネータから一言

複数のクラウドサービスを利用して業務改善(自動化など)に取り組み、業務効率を向上させた好事例です。顧客へ毎月同額の請求書を印刷・郵送する手間、入金消込や会計処理との連携の手間、あるいは現金による経費精算の手間からスタッフを解放したいと考える企業にとって大いに参考になる事例です(風間)。